

いなぶ支所だより

vol.005

令和5年1月10日発行

稲武地区の人口と世帯数 (令和4年12月1日現在)

- ◆人口：2,054人 (前年同月比：▲57人)
- ◆世帯数：945世帯 (前年同月比：▲16世帯)

空き家情報バンク制度 (令和4年12月15日現在)

- ◆入居者募集中のHP掲載物件数：5件
- ◆令和4年度入居実績：5組 (8名)

稲武地域会議が豊田市に^{とうしん}答申しました



とうしん 答申とは

市長からの^{しもん}諮問 (質問) に対して、地域会議として意見 (回答) することです。

地域会議は、住民と行政をつなぐ重要な役割を担っています。



令和4年7月、豊田市は「山村条例」の理念の実現に向けて、条例に定める3つの「山村住民の役割」を果たすために地域として実施できる取組や方策等について、稲武地域会議に諮問しました。

それを受け、12月15日(木)の第10回稲武地域会議で、太田市長へ答申を行いました。答申では、山村住民の役割の一つの「山村の価値を次の世代につなぐ役割」を果たすために、稲武の子ども達の愛着心を育む教育の実践や、稲武で暮らすことに誇りと安心感を生み出す環境づくりの取組構想等が述べられました。また、その後の意見交換では、地域会議委員から稲武地域で取り組んでいる事業を紹介し、稲武の魅力を伝えました。

市長からは、稲武の強みを生かし、稲武の良さを伝える地域会議からの答申に対して感謝の言葉が述べられ、また、「今後、豊田市全体に稲武の良さ、山村部の良さを伝える工夫も考えていっていただきたい。」等のコメントがありました。

11月 ラリージャパン (WRC) が開催されました

令和4年11月10日(木)から13日(日)にラリージャパン(WRC)が開催されました。11日(金)には、稲武地区に競技用コース(SS)が設定され、黒田ダムの有料観戦エリアをはじめ、どんぐりの里いなぶに設置された大型ビジョンによるパブリックビューイングには多くの人々が訪れ、大変賑わいました。

また、稲武商店街のリエゾン(競技用コース(SS)までの移動区間)では、稲武の小中学生、こども園の園児などが沿道に立ち手旗による応援で盛り上がったほか、民謡踊る会(会長:長谷川きよみさん)の皆さんが「稲武小唄」等を踊りながらラリーカーを出迎える姿は、日本流のおもてなしとして世界中から注目を集め、好評を得ました。

来年度のWRCは、豊田市が主催となり、令和5年11月16日(木)から19日(日)に開催予定です。来年のWRCもみんなでお楽しみましょう!!



あけまして

おめでとーぶーごーいす

本年も稲武の皆様にとつて

実り多き一年となりますように



本年も
いなぶ支所だよりを
よろしくお願ひします

令和五年一月

おでかけ予約バス 予約はこちら



☎ 82-3690

- ◆運行日時：
月・水・金（午前8時～午後5時）
- ◆予約受付時間：
午前8時～午後5時

雪の日も

おでかけ予約バスは
S N O W
便利で すのう！



稲武の動きを見てみよう

<国道153号 雪氷対策出発式>

令和4年11月17日（木）、稲武雪寒基地（御所貝津町）にて雪氷対策機械の出発式が開催され、雪氷対策機械の紹介や安全点検、除雪作業のデモンストレーションが行われたほか、稲武こども園の園児による絵描き体験や薬剤散布車の搭乗体験が行われました。

まだしばらく寒い季節が続きます、運転される際は、積雪・凍結に十分注意して安全運転にご留意ください。



<令和4年度第2回稲武 KAIKO 学>

令和4年12月4日（日）、稲武 KAIKO 学が開催されました。

愛媛からユナイテッドシルク株式会社の河合社長にお越しいただき、シルクの成長戦略のお話から、稲武で繋がり広げるための具体的なお話もいただきました。今回のお話を参考にし、来年度に向けて検討していきます。

稲武 KAIKO 学の様子は、古橋会のHPからもご覧いただけますので、ぜひアクセスしてみてください。



<どんぐりの湯 リフレッシュオープン>

8月末から休館していましたが「どんぐりの湯」ですが、設備等の改修工事を終えて、1月6日（金）にリフレッシュオープンを迎えました。

1月5日（木）には地元向けに無料開放を行い、再開を楽しんでいただきました。

（オープン時に配布された記念品）



<稲武地域まちづくり推進協議会>

10月協議会では、J A 稲武営農センターと古橋会による取組発表等を行いました。11月協議会では、どんぐりの里いなぶとオープンイナブ実行委員会による取組発表等を行いました。議事録は豊田市ホームページに掲載していますので、ご関心がある方は、ぜひご覧ください。

（右記 QR コードからお入りください）



わくわく事業活動紹介

「魚交流会」は、ふるさとの川がいつまでも地域の誇れるものであり、多くの人々が交流する場であって欲しいという思いから、令和2年度より、発眼卵（※）放流を通してアマゴ等の渓流魚の増殖を目指しています。（※：既に目が確認できる状態の受精卵）

令和4年12月10日（土）には、手作りした専用のカゴにアマゴの発眼卵を入れ、井山川（稲武町）へ放流を行いました。水温や水の流れ、卵の産卵状況などを考慮して放流する時期や場所を考えなくてはならず、自然が相手の作業のため、毎年同じようにやればうまくいくというわけにはいきません。専門家の助言も受けつつ、皆さんの知識や経験を活かし、試行錯誤しながら取り組まれています。

12月に放流された発眼卵は、カゴの中で孵化し4cm程の稚魚にまで育ったのち、3月頃に稲武地区の各川に放流される予定です。稲武で卵から育ったアマゴが元気に泳ぐ姿が見られるのが楽しみですね。



（放流作業の様子）



（アマゴの発眼卵）

溪流魚が輝く河川創出事業
（発眼卵放流）

団体：魚交流会
代表：松井 優明（押山町）
補助金額：200,000 円（消耗品費、報償費等）



ゆいの輪

令和5年
1月号

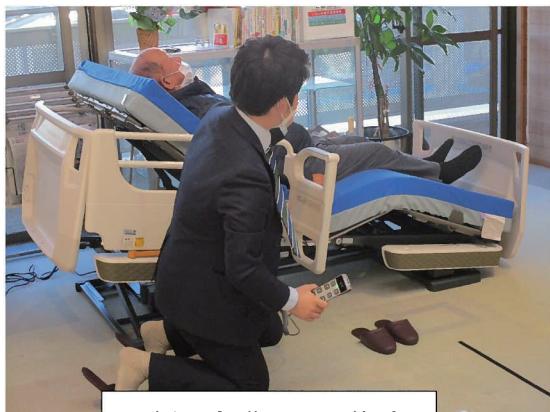
豊田市社会福祉協議会稲武支所 住所：441-2521 豊田市桑原町中村5番地
電話：82-2068 FAX：82-3604 MAIL：inabu@toyota-shakyo.jp

介護者のつどいを開催しました

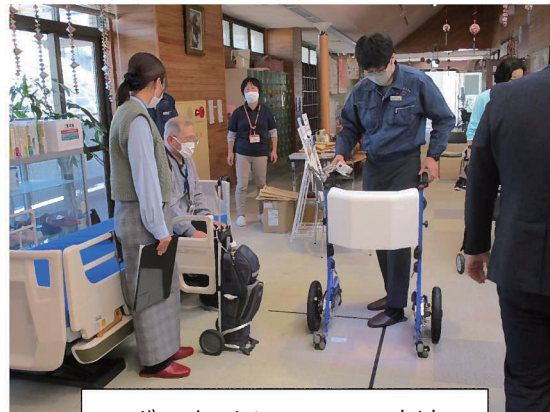
いなぶ包括支援センターは、住み慣れた地域でいつまでも住み続けられるように、介護をしている方、介護をするかもしれない方や介護に関心のある方を対象に、介護の知識習得や悩みを語り合える「介護者のつどい」を開催しています。

今回は、「移動を助ける福祉用具」をテーマに「要介護者向け自動走行歩行車 ロボスネイル OVER」ならびに「介護保険で借りることができる福祉用具」の体験をしました。

次回は1月20日(金)に「お薬のはなし」をテーマに開催予定です。



最新の介護ベッド体験



ロボスネイル OVER の実演

認知症は早期発見・早期対応が大切！！

○認知症の経過について

認知症の原因となる病気やその人の状況により、経過などは異なります。

以下の表はおおまかな目安です。

認知症の経過	気づき～疑い (境界状態)	見守りがあれば 日常生活は自立 (軽度)	日常生活に手助け・介護が必要 (中程度)	常に介護が必要(高度)	
様子や困り事	<input type="checkbox"/> 重要な約束を忘れることがある <input type="checkbox"/> 初めての土地への旅行や、複雑な作業を行うときに戸惑うことがある。	<input type="checkbox"/> 同じことを何回も言ったり聞いたりする。 <input type="checkbox"/> 同じ物を繰り返し買ってしまふことがある。	<input type="checkbox"/> 買い物を1人ですることができない。 <input type="checkbox"/> 季節に合った服が選べない。	<input type="checkbox"/> 寝巻の上に普段着を着るなど不適切な着衣をする。 <input type="checkbox"/> 入浴に介助を要する。入浴を嫌がる。	<input type="checkbox"/> 話し言葉は短くなり理解できる言葉が限られる。

参照：とよた認知症あんしんガイド 豊田市役所高齢福祉課

高齢者に関する相談は「いなぶ包括支援センター」
電話 82-2530 (※夜間・休日は足助病院に転送されます)

イベント情報

<雪み街道いなぶ〜魅・美・見・味〜>

日時：2月4日（土）午後5時から

場所：どんぐりの里いなぶ周辺

内容：雪灯籠の展示、

汁・1グランプリ等



<令和5年度わくわく事業審査会>

日時：3月18日（土）

場所：稲武交流館 多目的ホール

※ 時間は申請団体数によって決定するため、2月以降、稲武支所までお問合せください。

令和5年度より わくわく事業 が変わります！！

令和5年度より、補助金額や申請回数の上限、募集時期等が見直され、わくわく事業がより活用しやすくなります。また、審査会の運営方法も見直され、地域会議委員や申請団体の皆さんの負担軽減を図ります。詳細は「令和5年度わくわく事業補助金（稲武地区募集要項）」をご確認ください。

【主な変更点】

- ・申請回数は基本3回まででしたが、4回目以降も（特例申請無しで）申請できるようになります。
- ・補助金限度額の特例ができ、所定の条件を満たす団体は100万円を超えた額を申請できるようになります。
- ・前年度のうちに募集・審査を行い、4月1日から事業をはじめることができるようになります。
- ・審査会は、プレゼンテーションによる発表ではなく、審査員との質疑応答にて行います。
- ・地域会議委員による審査から、わくわく事業団体と支所職員による審査になります。

令和5年度わくわく事業 募集中

<募集期間>

令和5年1月31日（火）まで

※申請にあたっての相談等も随時受け付けています。稲武支所までお気軽にお問合せください。

足助消防署 稲武出張所からのお知らせ



足助消防署 稲武出張所
電話（82-3099）

石油ストーブの使用時にはご注意ください！

- ① 灯油を入れるときは、必ずストーブを消しましょう
- ② タンクの蓋が確実に閉まっていることを確認しましょう

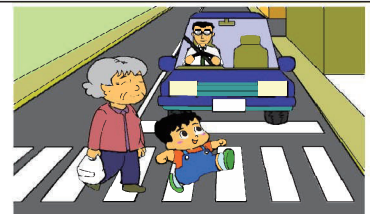
※ アルコール消毒液で引火のおそれ

新型コロナウイルス感染症対策として手指消毒する際、消毒用アルコールが思わぬ場所で引火し、火災に至る可能性があります。ストーブの近くで消毒用アルコールを使わないようにしましょう。



足助警察署からのお知らせ

令和5年1月4日（水）から、運転免許証と運転経歴証明書の記載事項変更受付時間が変更になりました。



変更前（従来）	午前8時45分～午後5時30分	（土日、祝日を 除く平日のみ）
変更後（現在）	午前8時45分～午後5時	（土日、祝日を 除く平日のみ）

なお、運転免許証更新の受付時間（午後0時～午後4時）および、道路使用許可・車庫証明等の申請受付時間（午前8時45分～午後4時30分）は従来どおりです。

ご不明な点は、足助警察署交通課（0565-62-0110）までお問合せください。

掲載してほしい地域情報など、ご意見、ご要望等ございましたら、稲武支所までお寄せください

編集・発行／豊田市役所稲武支所

〒441-2513 愛知県豊田市稲武町竹ノ下 1-1 / TEL 0565-82-2511 / FAX 0565-82-3272 / E-mail: inabu-shisho@city.toyota.aichi.jp

いなぶ支所だよりは豊田市 HP（トップページ→市政情報→地域振興部→稲武支所）からもご覧になれます

<豊田市 HP> <https://www.city.toyota.aichi.jp>